

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	高等教育改革の総合的な推進等		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	高等教育局		担当課室	高等教育企画課		高等教育企画課長 義本 博司
会計区分	一般会計		上位政策	「個性が輝く高等教育の振興」 「大学などにおける教育研究の質の向上」		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	国際的な大学の質保証の推進、大学改革の推進、専門教育の振興、医療関連教育の改善充実、学生生活支援の充実、国立大学法人の運営支援などの政策の遂行を目的として、そのために必要となる行政事務を実施する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	以下の行政事務を実施する。 ・特定の政策課題を専門的な見地から検討するために、外部有識者が参画する会議を開催 ・その他、高等教育改革の総合的な推進等に資する一般行政事務					
実施状況	以下の会議等を開催した。 ・大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会(21年度は7回開催) ・教職大学院の教育の質の保証に関する協力者会議(21年度は3回開催) ・新型インフルエンザに対応した大学入試ワーキンググループ(21年度は4回開催) ・国立大学法人の在り方に関する有識者からの意見聴取(21年度は5回開催) 等					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	120	102	81	94	94
	執行額	81	96	63		
	執行率	67.5%	94.1%	77.8%		
	総事業費(執行ベース)	81	96	63		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	謝金、旅費、庁費の用途に応じて、有識者や業者などに支出している。 経費の執行に際しては、執行一覧を作成し、支出先・用途を適切に把握している。				
	見直しの 余地	各年度の執行実績等を踏まえ、所要額の算定を適切に見直す。				
予算 チーム 監視 の・ 効率 化	この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが、納税者の視点に立って、引き続き効率化に努めるとともに、予算の執行率も低いことから、予算を縮減すべきである。					
補 記						

A.文部科学省
63百万円

諸謝金	7百万円	} を含む
職員旅費	14百万円	
外国旅費	9百万円	
委員等旅費	12百万円	
教員等派遣旅費	1百万円	
庁費	20百万円	

- ・特定の政策課題を専門的な見地から検討するために、外部有識者が参画する会議を開催
- ・その他、高等教育改革の総合的な推進等に資する一般行政事務

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.文部科学省			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	交通費、宿泊費、日当	36			
庁費	賃金、会場借料、印刷製本、物品購入等	20			
諸謝金	会議出席謝金等	7			
計		63	計		
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)